

① 取り組みのきっかけ



何も考えずに入れていた体交枕



利用者にとっては苦痛...??

② ポジショニングとは？



身体の緊張をほぐし安楽で無理のない姿勢をサポートすること。

+

様々な身体機能の向上を図り
利用者の可能性を広げていく

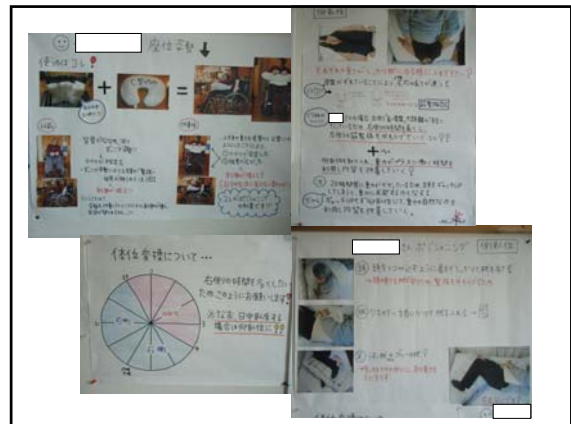
③ 具体的な取り組み



Aさん

女性 89歳 要介護度 5

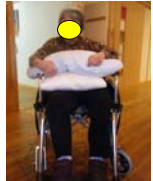
- 日中ほぼ車イスにてフロアで過ごす
- 身体機能が低下し、排泄・食事が全介助
- 座って過ごす毎日が増える...



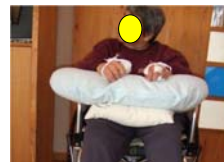
ポジショニング導入後



2009年11月 ⇒ 2010年5月



右側時のポジショニング



⇒
首の変化



Bさん

女性 89歳 要介護度5

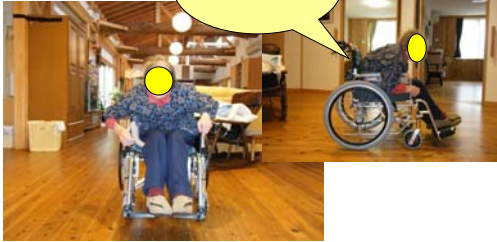
- 居室で過ごすことが多い
- 車イスに座ると前後左右へ傾く



- 唾液の流出+嚥下機能の低下

ポジショニング導入前

体が前へ大きく傾く



ポジショニング導入後

両腕の重さを受け止めるピロウ



導入前⇒導入後



臥床時のポジショニング



車椅子の姿勢

- ① 前傾になる！
- ② 足が重くなる！

ポジショニング

足の重さから足が重くなる！

右側

- ① 右側の足を前に出す
- ② 膝関節にクッションを入れる
- ③ 足が重くなる！

左側

- ① 右側の足を前に出す
- ② 膝関節にクッションを入れる
- ③ 足が重くなる！

2009年11月



⇨
こんなに変わりました！！

2010年5月



リクライニング時の姿勢



④ まとめ



取り組みを行う中で得たもの…



- ① 続けていくこと自体に意味がある
- ② 変化が起こることを諦めない
- ③ 1人ではできないこと

ポジショニング勉強会



最後に…

